



文華

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和4年12月8日 第9号 文責 梶原 圭一



坂瀬川小・都呂々小 連合修学旅行

11月21日～22日にかけて、坂瀬川小と都呂々小の6年生連合で、長崎及び佐賀方面への修学旅行を実施しました。新型コロナウイルスの第8波が心配される中ではありましたが、事前及び当日と感染症対策を十分図ったうえで、保護者の方々の同意を得て実施に踏み切りました。

子供たちの願いが届き、天候に恵まれた中で、計画通りに活動を進めることができました。被爆体験講話では、一人一人がメモをしっかりと取り、今の私たちの生活では考えられないような出来事に驚き、聞き入っている様子が見られました。「修学旅行で一番心に残ったこと」を聞いたところ、語り部の方の話を挙げる子供たちが多くいました。その後、追悼平和会館での平和集会、長崎原爆資料館見学、平和公園を中心としたフィールドワークと活動を進めました。他県から修学旅行で長崎を訪れていた児童生徒も多数いて、その数の多さに圧倒される見学場所もありましたが、苓北の子供らしく、規律と礼儀を大切にしながら活動することができました。宿泊先や2日目の吉野ヶ里歴史公園や宇宙科学館でも、友達への思いやりと言葉かけを忘れず、グループの意見を聞きながら、みんな笑顔で活動を行う様子を見て、子供たちの成長を感じました。

2校が連合して修学旅行を行うのも5年目になります。連合で修学旅行を行う中で感じるよさは、学校という垣根を越えて子供たち同士が学び合い、親睦を深めることにあると思います。本年度も長崎市内でフィールドワークでは、初めて両校の児童を合わせたグループを編成し、協力し合って見学を進める計画を立てました。子供たちはすぐに打ち解け、話をしながら活動する様子が見られました。宿泊先でも互いの部屋を行き来しながら、親睦を深めていました。来年の4月から苓北中学校に入学する仲間ですから、このような交流活動が何よりも大切ではないかと感じました。

修学旅行を通して学んだ「戦争をしない、戦争を許さない」心を将来にわたってもち続けてほしいですし、そのためにも、身近な人たちの思いや考えを大切にしながら、予測困難な時代を共に力強く生き抜いていく仲間の輪を広げていってほしいと願っています。



【鬼池港からフェリーに乗って出発】



【長崎の平和公園にて合同の記念撮影】



【長崎の1000万ドルの夜景をバックに】



【佐賀の吉野ヶ里歴史公園にて】



【佐賀宇宙科学館にて】



【口之津港での解団式】

くまもと「親の学び」プログラム講座



前回の学校だよりで、学校保健委員会の様子から、子育てについて大人が語り合う時間の大切さについてお知らせしました。11月10日(木)に、次年度入学予定の子供たちを対象に就学時健康診断を行いました。子供たちが様々な検査をしている間、保護者の方々を対象に「親の学び」プログラム講座を行い、就学前の不安や子育てに関する悩みを共有する場を設けました。

本校教頭が進行しましたが、自己紹介やアイスブレイクを取り入れ、大変和やかな雰囲気です。講座が進みました。双六形式で進める「さいころトーク」では、サイコロを振って止まった場所の話題に答え、そこから会話が広がっていきましました。「好きな食べ物・メニューは何か?」「お子さんのいいところは、どんなところか?」「あなたのストレス解消法は?」など、グループでの会話が弾み、大変盛り上がりましました。

子供を育てるに当たっては、色々な悩みが出てくるものです。現在はコロナ禍で、以前のようにPTA活動等で保護者間の交流を図ることが難しくなっていますが、様々な機会を利用しながら、保護者の方々と子育ての悩みを語り合う時間を設けていければと感じています。

学校に暖かな光が注いでいます!



本校は、町内小中学校の中で一番樹木が多く、緑豊かな環境の中で子供たちが学んでいます。本校は創立147年、現在の校舎となって44年になります。本校を卒業された方々や地域の方々が、自然と触れ合いながら豊かな心を育てほしいという願いをもって、たくさんの木々を植樹されたことと思います。年月が経つ中で、その木々も大きく育ち、本校の職員だけではなかなか整備できなくなっていました。特に、中庭の大木は、高所に蜂が巣を作ってしまったたり、低学年の教室への光を遮ってしまったたりして、対応が必要でした。また、運動場北側の大木は、校地からはみ出して伸びてしまい、近隣の方々に毎年ご迷惑をかけていました。

この度、苓北町教育委員会のご支援をいただき、校地の樹木の大幅な整備を行いました。この整備により、低学年の教室にたくさんの光が差し込むようになり、大変暖かくなりました。昨年度までは、寒い季節になると、子供たちが教室内の小さな日向を見つけ本を読んだりしていましたが、急に教室全体が明るくなりました。毎朝、ボランティア活動で、子供たちが一輪車で何回分も落ち葉を集めていましたが、より学級園の整備や一人一鉢の世話に力を入れることが出来るようになりました。校訓を記した石碑も光を浴びて、子供たちの姿を見守ってくれているようです。これまで以上に環境整備に力を入れながら、みんなの母校である坂瀬川小学校を守っていきたいと思います。今回の樹木の整備にご理解、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

<今後の予定>

12月13日(火)	授業参観・学級懇談会	1月10日(火)	3学期始業式
12月14日(水)	教育委員会学校訪問	1月27日(金)	校内持久走大会
12月23日(金)	2学期終業式	1月27日(金)	苓北中体験入学(6年生対象)